



道路横断中の高齢者が被害に・・・

# 今月2件目の交通死亡事故が発生!

8月9日(金)午前6時24分ころ、山陽小野田市の県道上において、直進中の普通乗用車(50歳代女性運転)と道路横断中の高齢歩行者(70歳代女性)が衝突し、高齢歩行者が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

一瞬の油断が重大な交通事故につながります。夜間・早朝の交通閑散な道路は、注意力が散漫になりがちとなりますので、道路の危険を見逃すことのないよう運転に集中しましょう。



## 交通事故防止の基本はよく見ることです。

運転者、歩行者がそれぞれの立場で周囲の安全確認を確実に行いましょう。

### ドライバー

予測運転に心掛け、道路状況に応じた安全速度で走行しましょう

- 常に道路の危険を予測しながら運転しましょう。
- 危険を確実に回避できる安全速度で走行しましょう。

### 歩行者

「ドライバーは自分の姿に気が付いている」とは限りません

- 道路を横断するときは左右の安全確認を確実に!
- 周囲をよく確認し、無理な道路横断は避けましょう。